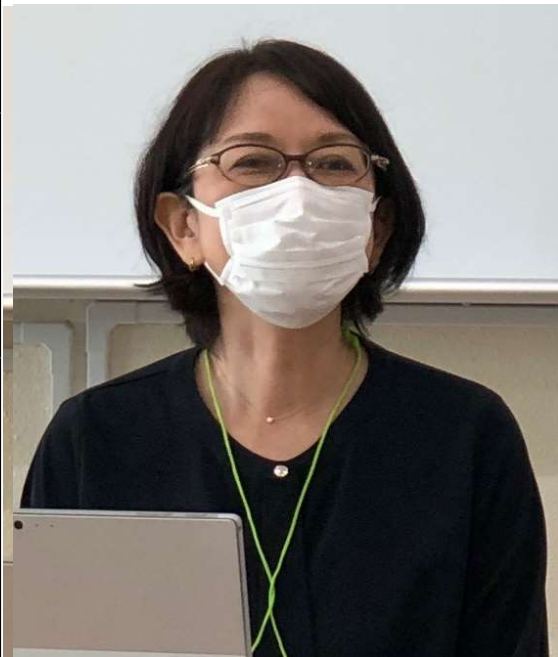


専門高校における民間OB等活用事業



STEP PROJECT

Professional	商品開発	
使いやすく快適な幼児用グッズや赤羽北桜高等学校オリジナル商品やアプリ開発の研究。キッズデザイン賞に挑戦		
探究活動等アドバイザー（保育・栄養科）： 白石 佳子 様 ベビーグッズコンシェルジュ		

第10回 令和5（2023）年1月30日（月曜日） 来校（対面）

（最終まとめに向けた取り組み）



第9回 令和5（2023）年1月23日（月曜日） 来校（対面）

- ① 最終発表に向けて、試作品の完成とパワーポイントにまとめるよう指示。まとめ方に関する質問に回答する。
- ② 日誌を記入
- ③ 次回の予告（パワーポイント作成での質問回答）



第8回 令和5（2023）年1月16日（月曜日） 来校（対面）

- ① モニター調査から出た不具合を整理し発表共有する。
- ② 最終品のデザインや生地仕様、カラーなどを考える。
- ③ 最終発表に向けて、生徒が市場調査結果やモニター調査結果をレポートにまとめられるよう説明する→次回までにレポート完成しておく。
- ④ 日誌を記入



第7回 令和4（2022）年11月28日（月曜日） 来校（対面）

- ① 中間発表を行う。
- ② 2nd サンプルで乳幼児にモニター調査するための準備をする
→次回の授業までにモニター調査しておく。
- ③ 日誌を記入



第6回 令和4（2022）年11月21日（月曜日） 来校（対面）

- ① 1st サンプルを見て修正点を確認し、修正方法を導く。
- ② 中間発表の準備として、商品開発の経過をパワーポイントにまとめる。
- ③ 日誌を記入
- ④ 次回の予告（試作品とパワーポイントで商品開発経緯を発表/2nd サンプル作成）



第5回 令和4（2022）年11月14日（月曜日） 来校（対面）

- ① 被服実習室にて試作→次回までに1stサンプルを完成させておく
- ② 日誌を記入
- ③ 次回の予告（1stサンプルを見ながら修正箇所確認、中間発表準備）



第4回 令和4（2022）年11月7日（月曜日） 来校（対面）

- ① 開発しようと考えた商品についてイラストを用いて説明してもらおう。
- ② 安全性への配慮について説明し、試作制作の前提を確認する。
- ③ 試作に必要な部材を考えてリストにしてもらう→次回までに用意しておく。
- ④ 日誌を記入
- ⑤ 次回の予告（被服実習室にて試作。各自試作に必要な部材を準備）



<p>第3回 令和4（2022）年10月24日（月曜日） 来校（対面）</p>
<p>① 保育園リサーチ内容を共有（グループ内で聞き取った情報を共有）</p> <p>② ブレインストーミングの実施→書き出した付箋を類似内容でグルーピングしグループごとにタイトルをつける。</p> <p>③ 日誌を記入</p> <p>④ 次回の予告（グループ内で何を作るか検討し、グループごとで発表）</p>



<p>第2回 令和4（2022）年10月17日（月曜日） 来校（対面）</p>
<p>① 調査内容の共有（グループ内で各自が調べた情報を共有）</p> <p>② 今後の流れや段取りの確認（コンセプトづくりにつながることを説明）</p> <p>③ 保育園リサーチ準備（調査項目を洗い出し、絞り込む）</p> <p>④ 日誌を記入</p> <p>⑤ 次回の予告（ブレインストーミングについて説明）</p>



第1回 令和4（2022）年9月26日（月曜日） 来校（対面）

【オリエンテーション】

- ①自己紹介
- ②商品開発フローを説明し、研究活動概要を確認する。
- ③キッズデザイン賞について説明
- ④市場調査の目的と内容を考え次回までに実施する市場調査が分かる。→調査は次の授業までに実施
- ⑥ 日誌の記入
- ⑦ 次回の予告（調査結果発表と考察）

